

令和7年度^{ぜいせいかいせい}税制改正（いわゆる 「年収の壁」への対応）について 個人住民税（市・県民税）の改正内容

令和7年11月瀬谷区税務課



瀬谷区マスコット
せやまる



公式マスコットキャラクター トゥンクトゥンク

GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

©Expo 2027



主な改正項目

- 1 きゅうよしょとくこうじょ 給与所得控除額の引き上げ
- 2 かくしゅふようこうじょとう 各種扶養控除等に係る てきようしょとくようけんがく 適用所得要件額の引き上げ
- 3 とくべつこうじょ とく 大学生年代の子等に関する特別控除（特
ていしんぞくとくべつこうじょ 定親族特別控除）の創設



令和 8 年度に課税される市・県民税から適用

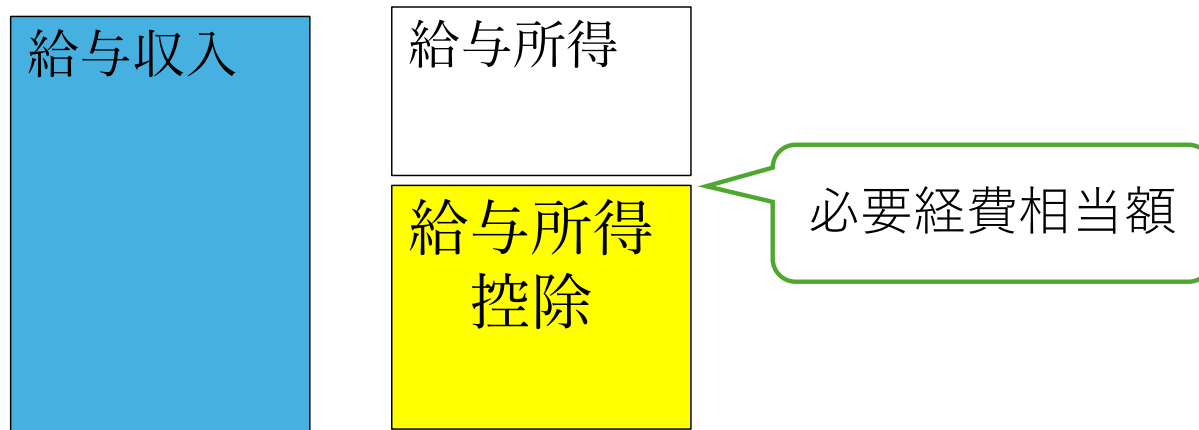


1 きゅうよしよとくこうじょがく 給与所得控除額の引き上げ（所得税・住民税）

給与所得控除とは？

給与収入を得るためにも必要経費がありますが、その
実額を把握することは困難です。

きゅうよしよとくしゃ 給与所得者の税額計算の基礎となる金額「きゅうよしよとくきん 給与所得金
がく 額」は、給与収入から、概算の必要経費相当額としての
きゅうよしよとくこうじょがく 「給与所得控除額」を差し引いて算出します。



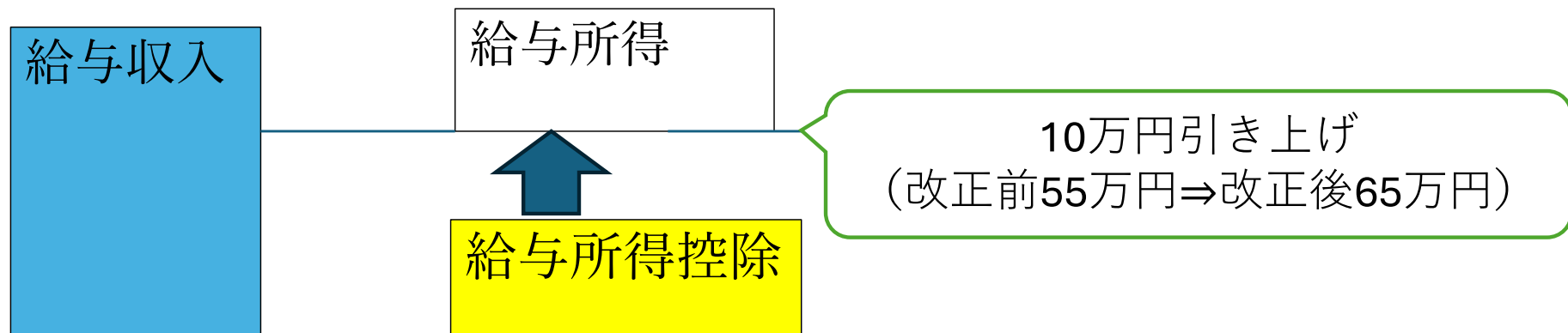
1 給与所得控除額の引き上げ（所得税・住民税）

改正の内容

- ・ 給与収入金額が**190万円以下**の方に適用される、^{さいていほ}最低保障の「^{きゅうよしょとくこうじょ}給与所得控除額」を**10万円**引き上げ

⇒この改正により（^{じゅうみんぜいひかせいきじゅんきんがく}住民税非課税基準金額も引き上げ）、

単身で給与収入のみの方で、年収**110万円**以下の場合には、市・県民税が所得税とともに非課税となります。



- ・ ^{きゅうよしょとくこうじょがく}給与収入金額が190万円超の方の給与所得控除額に、変更はありません



2. ^{ふようとう}扶養等^{しょとくようけん}の所得要件の改正（所得税・住民税）

○各種控除について

^{かくしゅこうじょ}次ページ以降の各種控除は、
納税者及びその^{ふようしんぞく}扶養親族の^{せたいこうせい}世帯構成に対する配慮や、
納税者の個人的事情を考慮した^{ふたんのうりよく}負担能力に応じた^{ぜいふたん}税負担
の実現を図るため、設けられています。



2. ^{ふようとう}扶養等^{しょうくようけん}の^{かいせい}所得要件の改正（所得税・住民税）

改正の内容（その1）

^{こうじょ}以下の控除の適用を受ける場合における^{しょうくようけん}所得要件額を**10万円**引き上げ

1 ^{はいぐうしゃこうじょ}納税者本人が、^{ふようこうじょ}配偶者控除や扶養控除の適用を受けるための、
^{はいぐうしゃ}配偶者や^{ふようしんぞく}扶養親族の、^{ごうけいしょうとくきんがく}合計所得金額の要件

（改正前48万円→改正後58万円）

2 ^{おやこうじょ}納税者本人が、ひとり親控除の適用を受けるための、
^{おや}ひとり親と^{せいけい}の生計を一にする子の、^{そうしょうとくきんがくとう}総所得金額等の要件

（改正前48万円→改正後58万円）

3 ^{ざっそんこうじょ}納税者本人が、雑損控除の適用を受けるための、
^{せいけい}資産の損失を生じた、生計を一にする親族の、^{そうしょうとくきんがくとう}総所得金額等の要件

（改正前48万円→改正後58万円）



2. ^{ふようとう}扶養等^{しょとくようけん}の所得要件の改正（所得税・住民税）

改正の内容（その2）

以下の控除の適用を受ける場合における所得要件額を^{しょとくようけんがく}**10万円**引き上げ

4 納税者本人が、^{きんろうがくせいこうじょ}勤労学生控除の適用を受けるための、

^{ごうけいしょとくきんがくとう}納税者本人の、合計所得金額の要件

（改正前75万円→改正後85万円）

5 納税者本人の、^{かないろうどうしゃ}家内労働者の特例における^{ひつようけいひ}必要経費に算入する金額の

^{さいていほしょうがく}最低保障額

（改正前55万円→改正後65万円）

※「合計所得金額」は、給与収入のみの方の場合、給与所得控除の適用後の金額となります。

※「総所得金額等」は、合計所得金額から各種繰越控除の適用後の金額となります。



3. ^{とくていしんぞくとくべつこうじょ}特定親族特別控除の新設 (所得税・住民税)

改正の内容

以下のいずれにも該当する者を有する場合は、^{しょとくこうじょ}所得控除として以下の^{こうじょがく}控除額が^{こうじょ}控除されます。

^{せいけい}

1 生計を一にする **年齢19歳以上23歳未満**の親族

^{はいぐうしゃおよ あおいろじぎょうせんじゅうしゃとう}
(配偶者及び青色事業専従者等を除く)

2 ^{ごうけいしょとくきんがく}合計所得金額が**58万円超123万円**以下

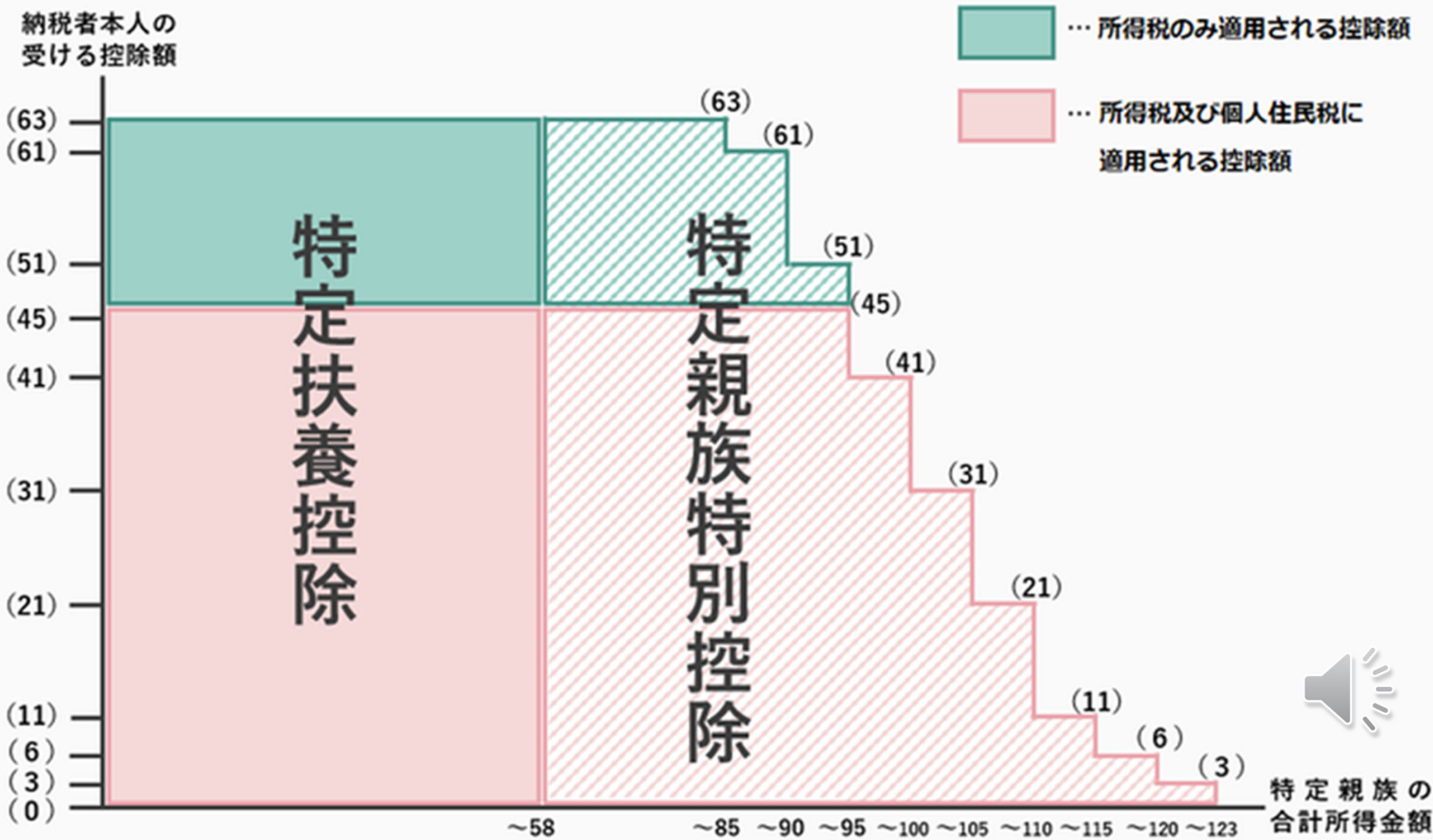
(給与収入金額のみ場合は、年収123万円超188万円以下)

3 ^{こうじょたいしょうふようしんぞく}控除対象扶養親族に該当しない者



とくていしんぞくとくべつこうじょ

特定親族特別控除のイメージ図



横浜市ホームページのご案内

もつと詳しい内容をお知りになりたい方は以下のホームページをご確認ください

- ・ 制度の詳しい内容

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/koseki-zei-hoken/zeikin/y-shizei/kojin-shiminzei-kenminzei/R7kaisei.html>

- ・ よくある質問

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/koseki-zei-hoken/zeikin/y-shizei/kojin-shiminzei-kenminzei/r7kaiseisitumon.html>

所得税の改正については以下のページをご覧ください。

- ・ 国税庁ホームページ（外部サイト）

<https://www.nta.go.jp/users/gensen/2025kiso/index.htm>

